

地域包括ケア教育センター

論文

A 欧文

A-a

1. Shimizu Y, Yamanashi H, Noguchi Y, Kawashiri S, Arima K, Nagata Y, Maeda T: Platelet count and hypertension as indicators of height loss in the general population: A prospective study. PloS one 19(12): e0314527, 2024. doi: 10.1371/journal.pone.0314527.
2. Shimizu Y, Kawashiri S, Noguchi Y, Sasaki N, Nakamichi S, Arima K, Nagata Y, Maeda T: Feeling of incomplete bladder emptying and angiogenesis-related polymorphism rs3025020 among older community-dwelling individuals. Geriatrics & gerontology international 24(10): 1039-1044, 2024. doi: 10.1111/ggi.14970.
3. Shimizu Y, Kawashiri S, Yamanashi H, Nakamichi S, Hayashida N, Nagata Y, Maeda T: Association between serum uric acid levels and cardio-ankle vascular index stratified by circulating level of CD34-positive cells among elderly Japanese men: a cross-sectional study. Scientific reports 14(1): 21965, 2024. doi: 10.1038/s41598-024-72665-9.
4. Shimizu Y, Kawashiri S, Noguchi Y, Sasaki N, Matsuyama M, Nakamichi S, Arima K, Nagata Y, Maeda T, Hayashida N: Association between eating speed and atherosclerosis in relation to growth differentiation factor-15 levels in older individuals in a cross-sectional study. Scientific Reports 14(1): 16492, 2024. doi: 10.1038/s41598-024-67187-3.
5. Shimizu Y, Arima K, Yamanashi H, Kawashiri S, Noguchi Y, Honda Y, Nakamichi S, Nagata Y, Maeda T: Association between atherosclerosis and height loss among older individuals. Scientific reports 14(1): 7776, 2024. doi: 10.1038/s41598-024-57620-y.
6. Hamada K, Hirakawa E, Tanabe T, Mine T, Ichikawa T, Nagata Y: Internal Temperature of Neonatal Endotracheal Tube Predicted by Infrared Thermography: A Neonatal Bench Study. Pediatric pulmonology 60(1): e27425, 2024. doi: 10.1002/ppul.27425.

B 邦文

B-a

1. 大塩達也,永田康浩,前田賢吾,川尻真也: 入所系施設職員の看取りに対する不安・負担に及ぼす要因について. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 15回: 346, 2024.
2. 川上 純,川尻真也,野中文陽,永田康浩,前田隆浩: 関節病に対するAIアプローチ IoTとAIの活用で進める次世代の関節リウマチ専門遠隔医療. 日本関節病学会誌 43(2): 205, 2024.
3. 川上 純,川尻真也,野中文陽,前田隆浩,永田康浩: IoTとAIで具現化する次世代の関節リウマチ専門遠隔医療. 日本整形外科学会雑誌 98(8): S1718, 2024.

B-b

1. 永田康浩: 地域医療と多職種連携教育 地域医療・包括ケアを見据えた多職種連携教育 長崎大学の仕組みと仕掛け. 医学教育 55(Suppl.): 131, 2024.
2. 岡田あすか,潮谷有二,吉田麻衣,足立耕平,井口 茂,前田隆浩,永田康浩: 医療と福祉の多職種連携共修授業における学習形態と学習成果との関連 対面とオンライン授業の比較検討より. 医学教育 55(5): 409-414, 2024.

B-c

1. 浜田久之 編著 / 蘆野吉和 編著: 在宅医療は医学教育のテキストブックだ!. 研修医と指導医のための在宅医療マニュアル: 2024.
2. 全国地域医療教育協議会 監修: 低学年における地域医療実習ー地域医療体験のポイントー. 改訂コアカリ準拠 地域医療学入門 改訂第2版: 2024.
3. 全国地域医療教育協議会 監修: 臨床実習における地域医療実習ー学習のポイントと教育体制についてー. 改訂コアカリ準拠 地域医療学入門 改訂第2版: 2024.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	0	0	0

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
永田康浩・教授	卒後臨床研修管理委員会	長崎みなとメディカルセンター
永田康浩・教授	高大連携委員	長崎県教育委員会
永田康浩・教授	医療費あり方検討部会委員	長崎県保健医療対策協議会
永田康浩・教授	医道審議会専門委員	厚生労働省
永田康浩・教授	長崎県地域包括ケアシステム推進協議会委員	長崎県
永田康浩・教授	長崎市地域包括ケア推進協議会委員	長崎市
永田康浩・教授	九州厚生局地域共生社会推進会議委員	九州厚生局
永田康浩・教授	長崎県地域包括ケア構築支援部会委員	長崎県
永田康浩・教授	長崎市地域包括支援センター運営協議会委員	長崎市

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
永田康浩・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「医療・介護連結ビッグデータによるポリファーマシーと介護リスクの関連分析」
永田康浩・教授	国立研究開発法人科学技術振興機構	代表	戦略的な研究開発の推進 戦略的創造研究推進事業 RISTEX(社会技術研究開発)「離島の発達障害児医療におけるアバターロボットの活用支援体制の構築」

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
永田康浩・教授	非常勤講師（人体の構造と機能及び疾病I）	長崎純心大学
永田康浩・教授	非常勤講師（地域の創造）	長崎純心大学
永田康浩・教授	非常勤講師（地域・総合診療・症候）	鹿児島大学大学